

新型インフルエンザと空間防衛

現在、鳥インフルエンザウイルスが新型インフルエンザウイルスへ進化することによる“インフルエンザパンデミック”の発生が懸念されている。政府はワクチンの備蓄といった対策を進めてはいるが、その数、確実性ともに必ずしも十分とは言えない。一方で、感染拡大を防ぐ手法の一つとして、二酸化塩素ガスによる衛生管理が今日注目を集めている。

本特別講演では、大幸薬品（株）代表取締役副社長 柴田高氏を講師としてお招きし、新型インフルエンザの危機と、その対策として大幸薬品で開発されている二酸化塩素ガスを用いたインフルエンザウイルス感染対策システムについて紹介していただく。

<講演者> 大幸薬品株式会社 代表取締役副社長 **柴田 高 氏**

医学博士。市立豊中病院 外科部長を経て現職。日本感染症学会員。日本バイオセーフティ学会員。日本外科学会指導医。著書：「肝癌の熱凝固療法-マイクロ波・ラジオ波凝固と肝血流遮断-(編著)」、「カリスマ外科医入門」

<日時> 2009年1月21日(水) 15:00~17:00 (受付 14:30~)

<場所> 早稲田大学 大久保キャンパス
55号館 N棟 1階 大会議室
(〒169-8555 東京都新宿区大久保3-4-1)

定員

200名(定員になり次第締切)

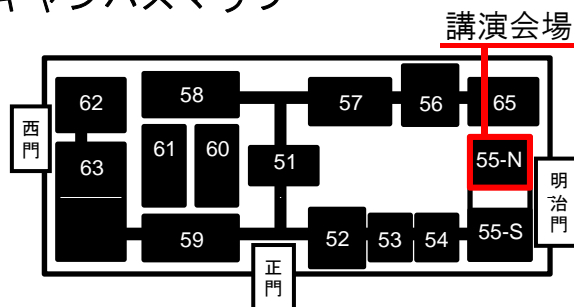
申込方法

E-mailまたはFAXにて、氏名、勤務先(所属)、電話番号、E-mailアドレスを明記の上お申し込み下さい(参加費無料)。

申込/問合せ先

早稲田大学創造理工学部建築学科
田辺新一研究室 担当：江崎祐太
Tel:03-5286-3130
FAX:03-3202-3494
E-mail:sympo@tanabe.arch.waseda.ac.jp

キャンパスマップ



交通案内

- 地下鉄副都心線「西早稲田駅」直結
- JR山手線「新大久保駅」徒歩12分
- JR山手線/地下鉄東西線/西武新宿線「高田馬場駅」徒歩15分